Press Release
富士ダイス株式会社

FUJILLOY

報道関係各位　　2024 年 9 月 19 日

「モノづくりを通じて広く社会に貢献する」証券コード：6167（東証プライム）

「2024 年度（第８回）精密工学会ものづくり賞」「最優秀賞」を受賞

～ガラス成形用高熱膨張新硬質材料（フジロイ TR05/TR30）の開発および超精密加工技術の確立が評価される～

超硬合金製耐摩耗工具・金型製造の国内トップシェア、富士ダイス株式会社は、公益社団法人精密工学会主催の「2024 年度（第８回）精密工学会ものづくり賞」において「最優秀賞」を受賞しました。ガラス成形用高熱膨張新硬質材料（フジロイ TR05/TR30）の開発および超精密加工技術の確立が評価されました。





【岡山大学で行われた贈賞式と「ものづくり賞受賞講演」】

なお、【フジロイ TR05/TR30】の開発につきましては、日本機械工具工業会主催の「2023 年度日本機械工具工業会賞」において最高栄誉の「技術功績大賞」を、日刊工業新聞社主催の「2023 年 第 66 回十大新製品賞」において「モノづくり賞」を受賞しており、今回は 3 度目の受賞となります。

◆ガラス成形用高熱膨張新硬質材料【フジロイ TR05/TR30】について◆

自動車の自動運転用センサーや監視カメラなどに搭載する赤外線透過ガラスレンズは近年、需要が高まっていますが、一般のガラスより熱膨張係数が大きいため、従来の金型材料ではプレス成形時に金型材料とレンズの熱による寸法の変化量の差が生じ、割れやすいなどの課題がありました。

当社が開発したガラス成形用新硬質材料【フジロイ TR05/TR30】は、熱による寸法の変化量をガラスと同程度の従来比２倍に引き上げることでプレス成型時の割れを防ぎ、熱膨張係数が大きいガラスレンズの安定的な量産を可能にしました。

ガラス成形用高熱膨張新硬質材料【フジロイ TR05/TR30】の特徴



- **熱膨張係数が従来超硬合金の約 2 倍**
- **ガラスの熱膨張係数に近づけることで、ガラス成型の離型時に硝材の噛み込みを抑制**
- **比重が従来超硬合金の約 1/2 と小さく軽量**

熱膨張係数が高い赤外線透過レンズや**医療分野向けガラス精密加工製品を成型する用途**に最適な新硬質材料です。

製品の詳細はホームページをご覧ください。URL：https://www.fujidie.co.jp/products/special

当社は、モノづくりを通じて広く社会に貢献するべく、長期的成長を担うコア技術である「粉末冶金技術」と「超精密加工技術」を基に、今後もさらなる技術開発を推進してまいります。

◆冨士ダイス株式会社について◆

冨士ダイスは、創業７５年、超硬合金製工具・金型メーカーです。素材開発力・精密加工技術に強みを持ち、国内のみならず海外２か国に生産拠点を展開し、国内トップシェアを誇っています。販売は直販体制を取り、お客様の個別のニーズに応じて、原料粉末の調製、焼結、機械加工、製品検査まで一貫生産体制で、幅広い業種のお客様とお取り引きさせていただいています。

詳細はホームページ（https://www.fujidie.co.jp/）をご覧ください。

【報道各位からのお問い合わせ先】
冨士ダイス株式会社
企画部
TEL ： 03-3759-7183
E-Mail： prir.common@fujidie.co.jp